

みずまき社協だより

あいあい

HAPPINESS STAGE WELFARE INFORMATION

11

この社協だよりは、共同募金の配分金によって作成されたものです。



## 地域福祉ネットワーク講習会

困難者支援の現場から見た今日の日本  
NPO法人抱擁「ひとりにしない」支援から  
水巻町社会福祉協議会地域福祉ネットワーク講習会



# 「新しい生活様式」の実践へ

水巻町社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、行事やイベントの自粛を行っておりましたが、9月26日（土）中央公民館大ホールにて、コロナ後初となる100人規模の講習会「地域福祉ネットワーク講習会」を開催致しました。

イベント実施において、マスクの着用や受付時の検温、席の間隔に配慮するなど、様々な感染対策を実施。

このようにコロナとともに生きる社会にあつては、可能な限り感染防止に努めながら、活動とのバランスを図ることが重要とされています。みなさんも日々の暮らしの中で「新しい生活様式」の実践をお願い致します。（P4、P8ページ）

# じぶんの町を 良くするしくみ。赤い羽根共同募金



地域の輪 つなぐ広げる 赤い羽根  
赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金  
赤い羽根共同募金

10月1日～3月31日  
一般募金 10月1日～12月31日  
歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日  
テーマ型募金 1月1日～3月31日

共同募金は、皆さんの住む町の福祉活動や大規模災害時のボランティア活動などに活用されています。



社会福祉法人  
福岡県共同募金会  
福岡県香椎市原町3-1-7 クローバープラザ6階  
TEL 092-584-3388 FAX 092-584-3386  
HP <http://www.fuku-shakyo.jp/kyoto/index.html>

## 共同募金は今年74回目の運動を迎えます。

共同募金運動は、昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まって以来、「赤い羽根共同募金」として広く定着し、今年で74年目となります。

募金運動は各都道府県を単位として実施され、水巻町では社会福祉法人福岡県共同募金会のもとで、共同募金会水巻町支会が募金活動にあっています。

また、共同募金には「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい募金」の2種類があり、それぞれの運動期間(※)は、「赤い羽根共同募金」が10月1日から12月31日まで、「歳末たすけあい募金」が11月1日から11月30日までとなっています。

皆さまからお寄せいただいた募金は、地域でさまざまな課題を解決するための福祉活動に役立てられています。これからもより良い地域づくりのために、1人でも多くの皆さまに募金運動に参加していただけるよう取り組んでまいりますので、あたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

(※) … 募金は定められた運動期間に限らず、随時受付しています。

## 「町に愛を。胸に羽根を。」

大きなことは目立ちます、小さいことは見えにくい。  
赤い羽根はテレビやニュースに取り上げられない小さなことにも心を配って活動していきます。

共同募金会水巻町支会 (水巻町社会福祉協議会)  
水巻町頃末南三丁目11番1号 いきいきほーる2階  
TEL (093)202-3700 FAX (093)202-3708

## 災害時にも役立てられています。

全国の都道府県共同募金会では、災害に備えて「赤い羽根共同募金」の一部を「災害準備金」として積み立てています。毎年、多くの皆さまからご協力をいただいている「赤い羽根共同募金」は、災害発生時に被災地の災害ボランティアセンターの運営や災害ボランティア活動を支えています。

また、災害発生時には通常の募金運動とは別に、被災された方々を支援することを目的に「災害義援金」への取り組みが被災された都道府県共同募金会により全国一斉に展開されています。

こうした仕組みが被災地や被災された方々の支援に活かされています。



## 歳末たすけあい映画館開催中止について



毎年、歳末たすけあい募金運動啓発の一環として、12月に開催しておりました「歳末たすけあい映画館」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年度の開催を中止することになりました。

毎年楽しみにしていただいている皆さまにおかれましては、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会

# 赤い羽根共同募金

## 水巻町の令和2年度目標額

3,269,283 円

※今年度の目標額は、昨年度の実績額です。



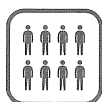
### 高齢者福祉のために…

- ・老人クラブ連合会花いっぱい運動事業への助成
- ・敬老の日記念品の贈呈



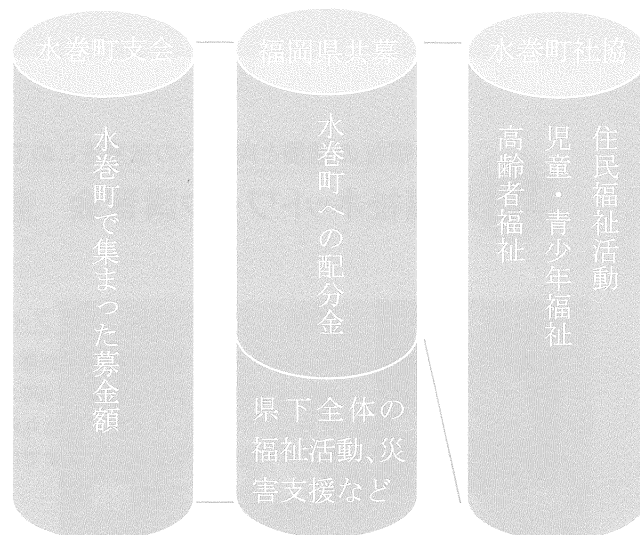
### 児童・青少年のために…

- ・福祉協力校への助成（町内中学校）
- ・福祉体験学習の実施



### 住民福祉活動のために…

- ・ボランティア活動への助成
- ・小学校区協議体への助成など



### 赤い羽根共同募金とは…

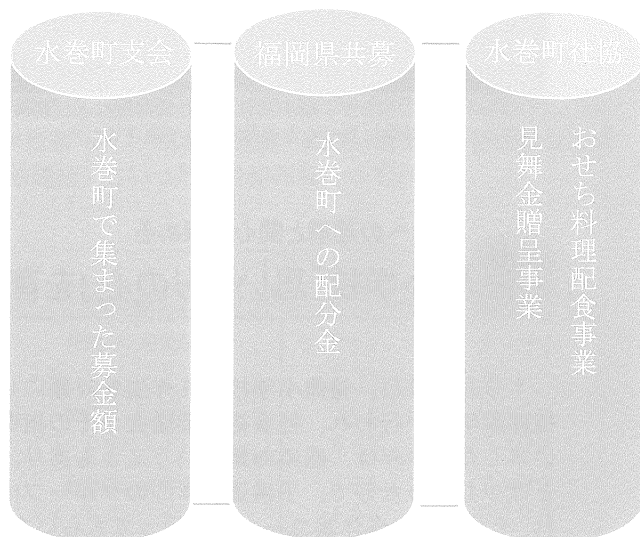
共同募金は、戦後間もない昭和22年（1947）年に、住民が主体の民間運動として始まりました。当初は、戦後復興の一助として、活用されてきましたが、社会の変化のなか、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に活用されています。

# 歳末たすけあい募金

## 水巻町の令和2年度目標額

926,071 円

※今年度の目標額は、昨年度の実績額です。



### 歳末たすけあい募金とは…

共同募金運動の1つで、新たな年を迎える時期に、支援を必要としている人々が安心して暮らすことができるよう実施している募金です。寄せられた募金は、当年度の要介護者や重度の障がい者が重複されている方への見舞金や歳末の地域福祉活動等に活用されています。



### 見舞金贈呈事業

- ・町の紙おむつ給付サービスを利用されている方へ
- ・重度の障がい者が重複されている方へ
- ・町内の福祉施設等の越年行事への一助として



### おせち料理配食事業

- ・町の配食サービスを利用されている方を対象としたおせち料理の配食に係る利用者負担金の一部として

社会福祉の進展と向上への敬意をこめて

## 地域福祉ネットワーク講習会



講師 奥田知志氏 プロフィール

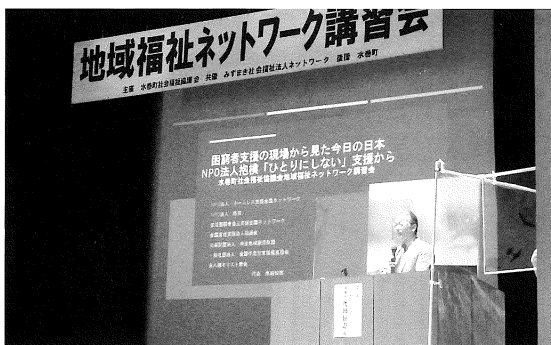
1963年生まれ。関西学院神学部修士課程、西南学院大学神学部専攻科をそれぞれ卒業。九州大学大学院博士課程後期単位取得。1990年、東八幡キリスト教会牧師として赴任。同時に、学生時代から始めた「ホームレス支援」に北九州でも参加。事務局長等を経て、北九州ホームレス支援機構（現抱撲）の理事長に就任。これまでに3400人以上のホームレスの人々の自立を支援。

毎年、本会が主催している地域福祉ネットワーク講習会。今年は、参加者に感染対策や3密防止にご協力を頂きながら、9月26日に「～困窮者支援の現場から見た今日の日本～」と題して奥田先生による講習会を開催しました。

講演では、つながりの大切さや、脳の活性化、日本の社会問題など、講師ならではの視点や、経験に基づく貴重な話をして頂きました。



感染対策に重点を置き、新しい形の開催となりました。



つながりの大切さや、脳の活性化、社会問題など、講師ならではの経験に基づく貴重な話をして頂きました。

奥田先生は、命は皆の協力のもとにある事に触れ、人は一人で生きていけないという事、生きていく上でいかに人と人との関係が大切なのか、ご教示いただきました。あっという間に過ぎたという声も聞かれるほど、内容の濃い時間でした。感謝と思いやる気持ちの大切さを改めて感じ、人のために何ができるのかを考えさせられた講習会となりました。

福祉への理解と関心を深める

## 猪熊小学校「思いやりの心」を育てる授業

10月20日、猪熊小学校で4年生を対象にした福祉体験学習が行われ、社会福祉協議会がその指導に伺いました。今年は、感染対策ということもあり、例年とは少し違った形で、子供達は4つのグループに分かれ、それぞれの各体験コーナーを回ってもらいました。



ゴーグルや軍手をした状態でも、おはじきを拾えるかな？



2人1組になって、車椅子の操作を真剣に聞いている様子。

体験を通して、身近にある福祉のことや、自分たちでできることを考えました。

児童からは、「困った人がいたら、声をかけお手伝いしたい」という声も体験後に聞かれ、体験前後では気持ちの変化があったようでした。

地域福祉の新たな担い手

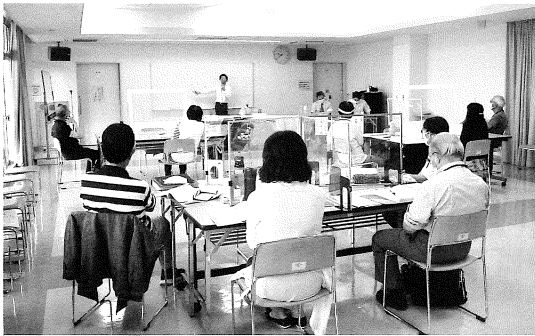
# 市民後見人・法人後見従事者養成講座

7月4日～9月5日にかけて、市民後見人・法人後見従事者養成講座を開催しました。2カ月間（全7日間）に及ぶ講座でしたが、今年は13名が修了されました。

昨年に続き2回目となる同講座では、新型コロナウイルス感染拡大により、開催時期を変更しての開催となりましたが、50代から80代までの幅広い年代の方に受講いただきました。



最終日に修了された皆さんと記念撮影



感染対策を行ったうえで、距離を保って参加いただきました。

講座内容においては、法律についての内容が多く難しいと感じられた方も多かったようですが、「自己決定の尊重」については講座内で考える機会が多々あり、市民後見人の基本姿勢については理解いただけたのではないかと思います。

今後も新型コロナウイルスの状況に留意しながら啓発活動を重ね、受講された皆さんの知識の向上並びに地域住民の権利擁護活動に取り組んでいきます。

## みずまき社会福祉法人ネットワーク

みずまき社会福祉法人ネットワークでは、市内の社会福祉法人が連携し、各分野で培った知識や人材を活用しながら、「水巻町」を暮らしやすくする取り組みに努めています。現在は、保育園（所）・高齢者施設・障がい者施設・社会福祉協議会を含めた7法人で構成され、「ふくし相談窓口」や「ふくし出前講座」といった取り組みを行っています。

### ＊ ふくし総合相談窓口

相談分野	法人名	住所	受付時間	連絡先
介護	福祉松快園	吉田南二丁目9-1	月曜日～日曜日 10:00～16:00	TEL 201-8800 FAX 201-8801
子育て	水巻北保育所	猪熊五丁目3-8	金曜日・土曜日 13:00～14:30	TEL 201-9308 FAX 201-9308
子育て	なおみ会 (水巻吉田保育園)	吉田西二丁目1-13	月曜日・火曜日 13:00～14:30	TEL 202-7193 FAX 202-7194
子育て	水巻みなみ保育所	二西一丁目7-1	水曜日・木曜日 13:00～14:30	TEL 202-5218 FAX 202-5238
障がい (精神)	はまゆう福祉会 (はまゆうサポートセンター)	吉田西三丁目19-11	金曜日 13:00～16:00	TEL 201-6151 FAX 201-8151
障がい (知的)	めぐみ会 (水巻学園)	吉田南二丁目9-2	月曜日・水曜日・金曜日 13:00～15:00	TEL 201-8070 FAX 203-5060
総合相談	社会福祉協議会	頃末南三丁目11-1	月曜日～金曜日 8:30～17:00	TEL 202-3700 FAX 202-3708

《みずまき社会福祉法人ネットワーク事務局》 社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会内  
 TEL 093-202-3700 FAX 093-202-3708  
 メールアドレス mizumakisyakyou@bun.bbq.jp

# 皆様からの「寄付」

ありがとうございます

皆様からお寄せいただいた「寄付」は、地域福祉の充実、福祉のまちづくり推進のために大切に活用させていただきます。本会の活動をご支援いただきありがとうございます。感謝申し上げますと共に、賜りました「寄付」とその「厚意」に心よりお礼を申し上げます。  
〔令和2年4月1日～9月30日受付分〕

## 一般寄付

6月

【菅屋町】

元水巻職員

吉田 奈央美 様

7月

進学塾ゆうなの会

様

9月

匿名1件

## 香典返し寄付

4月

【吉田団地】

故・岡崎

【吉田三】

故・藤崎

【頃末北】

故・前田

【吉田団地】

故・小田

5月

【美吉野】

故・戸田

戸田 美千枝 様

前田 絹枝 様

小田 和久 様

戸田 只明 様

岡崎 正文 様

藤崎 かすみ 様

松子 様

清海 様

前田 晴敏 様

前田 絹枝 様

小田 和久 様

小田 和子 様

6月

【吉田二】

故・和田

【頃末北】

故・前田

匿名1件

7月

【頃末南】

故・石井

【下二】

故・黒瀬

【遠賀町】

故・河野

【二】

故・石井

8月

【吉田三】

故・石塚

9月

【古賀】

故・島崎

池松 洋子 様

池松 智洋 様

和田 孝義 様

和田 ひさよ 様

前田 元洋 様

前田 美由子 様

石井 俊子 様

石井 貞雄 様

黒瀬 義臣 様

黒瀬 英子 様

河野 大二郎 様

河野 大輔 様

石井 すま子 様

石井 安英 様

石塚 啓二 様

石塚 二三子 様

島崎 叔子 様

智久 様

## 「ボランティア活動保険」のご案内

### 加入申込人（加入対象者）（ご加入いただける方）

水巻町社会福祉協議会に登録されている（ボランティア団体やグループ、個人ボランティア）  
※現在、登録されていない団体やグループ、個人でボランティア活動を行っている方が、保険に加入される場合は、社会福祉協議会へのボランティア登録手続きが必要です。

### 対象となるボランティア活動

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」



### 補償期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日

※中途加入の場合、加入手続きを完了した日の翌日から午後0時から補償が開始されます。

現在加入している人も令和3年4月以降の補償には、あらたに加入手続きが必要になります。保険上対象外となっている活動もありますので、詳しくはお気軽に 水巻町社会福祉協議会（202-3700）までお問い合わせください。

### 補償金額（保険金額）と保険料

		基本プラン	天災・地震補償プラン
死亡保険金		1,040万円	
後遺障害保険金		1,040万円（限度額）	
入院保険金日額		6,500円	
手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
	通院中の手術	32,500円	
通院保険金日額		4,000円	
地震・噴火・津波によるケガ		×	○
賠償責任		5億円（限度額）	
保険料		350円	500円

※ボランティア活動中に新型コロナウイルス感染症に罹患した場合も補償の対象となりました。

## 遠賀川河川敷清掃活動



最後に参加した会員さんと写真を撮りました。

ボラ連の行事として、毎年恒例となっている遠賀川河川敷清掃。今年も予定通り行い、河川敷のコスモス園周辺のほか、サイクリングロードや、県道沿いなど、広範囲にわたり、清掃を行いました。

清掃活動では、可燃ごみやペットボトル、空き缶など中心に集まりました。中には、古タイヤや割れた陶器など不法投棄されたゴミもありました。沢山のゴミを集める事ができ、終わった頃には汗ばむほどでした。

参加された皆さん、ありがとうございました。



発行：水巻町ボランティア連絡協議会 水巻町吉田団地6-1 TEL201-3344



水辺に溜まったゴミまで、集めていただきました。



清掃後は、見違えるほど綺麗になりました。

## 水巻町ボランティア連絡協議会 各団体活動状況

今年、新型コロナウイルスの影響により、活動ができなかった団体も多くありましたが、緊急事態宣言解除や町施設利用再開に伴い、少しずつではありますが活動を増やしています。今号では、所属団体の活動状況をお知らせします。

### 水巻町ともしびの会 点訳部

毎月第1土曜日、第2と第3火曜日と月3回の例会を3密に注意しながら、行っています。

### スコーレ

視覚障がい者の方へ毎月10日号の広報をテープに吹き込んで届けています。コスモス園のコスモス栽培も行いました。

### 折り紙ボランティア水巻

成人式の飾りつけや、図書館のクリスマスファンタジアなど、催しに合わせ準備を進めています。

### 水巻すみれ会

11月26日のふれあい活動普及講座で、手芸を担当しますので、見本作りや準備を進めています。

### 水巻町ともしびの会 朗読部

広報の吹込みを、継続して行っています。図書館の読み聞かせも、11月より再開しています。

### 猪熊太鼓育成会

猪熊の地元のお祭りに参加しました。太鼓の練習はできていませんが、また皆で集まることを楽しみにしています。

### 水仙グループ

今年は、コスモまつりが中止となった為、次年度に向け、準備を進めています。

### 水巻町婦人会

現在、活動を自粛していますが、また再開できる事を楽しみにしています。

### 水巻町ともしびの会 手話部

9月、11月はふれあい活動普及講座を含め3つの行事の手話通訳を行いました。12月も通訳をする予定です。

### 遠賀、水巻日本製鉄八幡退職者の会

会員相互の親睦を深めるため、11月19日に、囲碁・将棋大会を開催しました。

### 絵たよりの会

会員各自で、絵手紙を作り、水巻町配食サービスの利用者の皆様に添えて楽しんで頂いています。

### 堀川再生の会・五平太

18年間毎週金曜日に、堀川再生の浄化活動を休まず、続けています。

# みんなで「新しい生活様式」を実践しましょう 地域福祉活動のすすめ

## 3つの基本的な感染防止対策



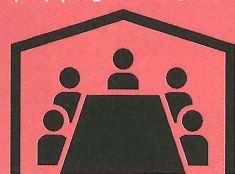
- ・定期的に換気しましょう
- ・屋外や広い場所を活用しましょう



### 「時短・分担」でつながる

校区協議体(小学校区ごとの話し合いの場)では、会場の見直しや開催時間の短縮、参加人数を減らすなど工夫して継続しています。また、参加者が各地区で参加できないメンバーと話し合いの内容を共有しています。

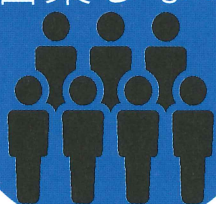
### 密閉しない



### 「お菓子」でつながる

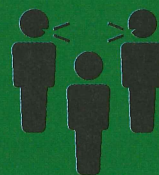
“大好き中央”(中央区福祉会)では、「ふれあいカフェ」を工夫して開催しました。屋外での「ラジオ体操」を活用し、体操後にお菓子を配りました。それが『持ち帰りカフェ』となり、お菓子でみんなの笑顔をつなげています。

### 密集しない



工夫しながら「3つの密」を回避しましょう

### 密接しない



- ・滞在時間を短縮しましょう
- ・隣の人との距離を確保しましょう
- ・参加人数を工夫しましょう

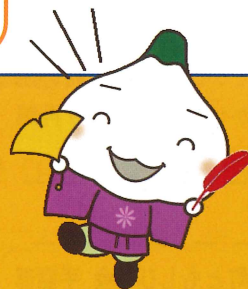
- ・近くでの会話や発声を避けましょう
- ・資料などの手渡しを避けましょう
- ・対面での着席を控えましょう

### 「お便り」でつながる



高齢者の見守り活動を行う福祉会や地区の老人クラブでは、感染予防に配慮しながら、「何かあれば、いつでも連絡を」とメッセージを添え、定期的な「お便り」の配布を続けています。お家の様子から暮らしの変化をキャッチするなど、工夫しながら見守り活動を続けています。

検温・消毒・マスク  
も忘れずに!!



## 教えてください!!

皆さんの“やってみた” “やってみたい”  
つながりの工夫や知恵をお待ちしています!



社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会  
TEL 202-3700 FAX 202-3708  
Mail mizumakisakyoku@bun.bbq.jp